

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第3区分

【発行日】平成27年12月10日(2015.12.10)

【公表番号】特表2015-503456(P2015-503456A)

【公表日】平成27年2月2日(2015.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2015-007

【出願番号】特願2014-549634(P2014-549634)

【国際特許分類】

B 23B 27/16 (2006.01)

【F I】

B 23B 27/16 B

【手続補正書】

【提出日】平成27年10月21日(2015.10.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項19

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項19】

切削インサート(24、124)を取り出しキー(26)によって切削工具(20、120)から取り出す方法であって、

前記切削工具(20、120)は、請求項1～18のいずれか一項に記載のものである、

前記インサート受けスロット(42)は、前記ベースあご下面(64)に向かって面するクランプあご上面(80)を含み、

前記切削インサート(22、122)は、前記クランプあご上面(80)と前記ベースあご下面(64)との間で弾性的にクランプされており、

前記取り出しキー(26)は、少なくともひとつの突出部(40)を有し、前記少なくともひとつの突出部(40)は、第1および第2の係合部(82、84)および単一の枢軸(Ap)を含んでおり、

前記取り出しキー(26)を、前記第1および第2の係合部(82、84)がそれぞれ、前記ホルダー通路(66)および前記インサート通路(38)に同時に係合されるよう、前記切削工具(20、120)に関して位置決めし、前記枢軸(Ap)が、前記ホルダー通路(66)内に位置するステップと、

前記取り出しキー(26)を、前記枢軸(Ap)を中心として一方に向回転して、取り出し力(Fe)を前方向(DF)で前記切削インサート(22、122)に印加するステップと、を含む、

方法。